

「科学技術イノベーション総合戦略2017」 策定に向けて

2017年3月1日

総合科学技術・イノベーション会議 重要課題専門調査会
第11回「地域における人とくらしのワーキンググループ」

科学技術イノベーション総合戦略2017策定に向けた検討課題(案)

■ 基本的考え方

◆ 健康立国のための地域における人とくらしシステム

- 国民一人ひとりの心身的、社会的な持続的成長(健康寿命の延伸)の実現
- 地域(我が国)における、社会的な持続的成長の実現

■ 科学技術イノベーション総合戦略2017策定での対応

- 検索技術、情報保管技術、数値処理技術(AI)、脳・認知科学等の情報処理関連技術については、総合戦略2016では概念的な記載となっていることから、具体的な社会課題に対応した研究開発の推進を行う記載としてはどうか？
- 科学技術イノベーション総合戦略の全体的様式・構成変更等に伴う修正
- 他の計画の変更等に伴う修正

2016年12月7日
総合科学技術・イノベーション会議 重要課題専門調査会
第10回「地域における人とくらしのワーキンググループ」資料4から抜粋

「地域における人とくらしのWG」等検討スケジュール(案)

	~ 12月	1月	2月	3月	4月	5月~	
地域における人とくらしのWG	第9回 12月7日(水) 15:00-17:00	第10回 1月16日(月) 15:00-17:00		第11回 3月1日 14:00-16:00	第12回 3月23日 14:00-16:00	第13回 4月24日 14:30-16:30	第14回~ 5月~ (未定)
	総合戦略 ・WGの進め方の共有 ・総合戦略2017策定に向けた検討1	総合戦略 ・各省庁ヒアリング - 既存事業の概要、進捗等 - 平成30年度事業の方針 ・総合戦略2017策定に向けた検討2		総合戦略 ・平成30年度で取り組むべき課題検討 ・総合戦略2017素案検討3	総合戦略 ・平成30年度で取り組むべき課題明確化 ・施策推進に関する留意点のとりまとめ ・総合戦略017WG案策定	総合戦略 (未定)	総合戦略 (未定)
	民間公募 ・民間公募状況の共有	民間公募 ・民間公募プロジェクト構成員等個別審査		民間公募 ・民間公募プロジェクトの審査	民間公募 ・民間公募プロジェクトの審査結果確認	民間公募 (未定)	民間公募 (未定)
重要課題専門調査会	9/27 審議体制・方針決定	1/25 状況確認・指示	戦略協議会、WG等による検討		3月~4月 アウトプットの確認		CSTI本会議に意見具申
			①平成28年度アクションプラン対象施策の フォローアップ 、平成29年度重きを置くべき施策の ブラッシュアップ		アウトプットイメージ H30年度で取り組むべき課題の明確化		
		② 平成30年度予算で取り組むべき課題 の検討 ・Society5.0実現に向けたシステムの高度化、システム間の連携協調 ・システム内の優れた個別技術の高度化 ・システムを支える基盤技術の強化 ・SIPとの相乗効果による社会実装 など		施策推進に関する留意点のとりまとめ			

参 考

平成29年1月16日
総合科学技術・イノベーション会議 重要課題専門調査会
第10回「地域における人とくらしのワーキンググループ」
資料2から抜粋

「Society 5.0」の実現を支えるプラットフォーム

Society5.0とは、
狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に
続く、以下のような新たな経済社会をいう。

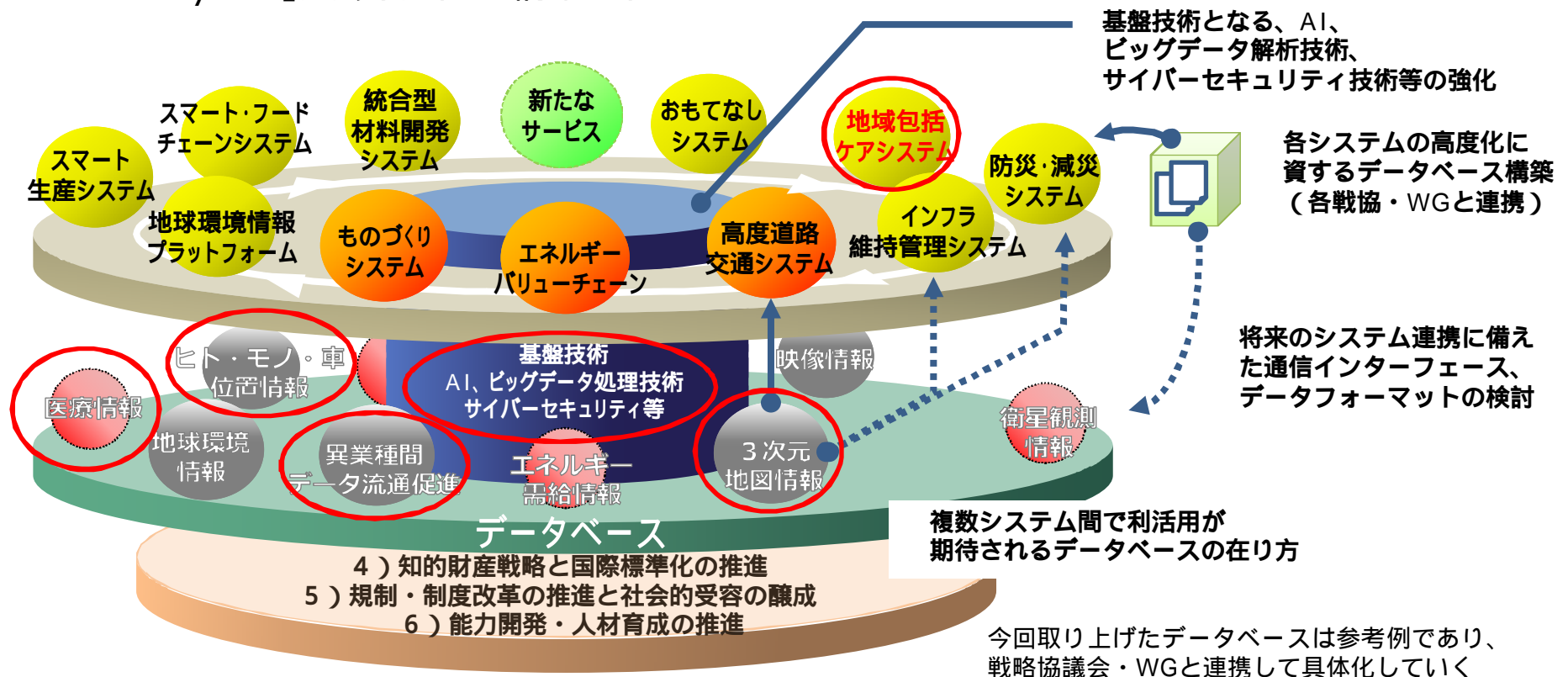
- ① サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させることにより、
- ② 地域、年齢、性別、言語等による格差なく、多様なニーズ、潜在的なニーズにきめ細かに対応したモノやサービスを提供することで 経済的発展と社会的課題の解決を両立し、
- ③ 人々が快適で活力に満ちた質の高い生活を送ることのできる、人間中心の社会



「Society 5.0」プラットフォーム構築に向けて

基盤技術であるAI、ビッグデータ解析技術、サイバーセキュリティ技術等の強化
各システムの高度化に資するデータベース構築（各戦協・WGと連携）
将来のシステム間連携に備えた通信インターフェース、データフォーマットの検討
複数のシステム間で利活用が期待されるデータベースの在り方

■ 「Society 5.0」プラットフォーム構築のイメージ



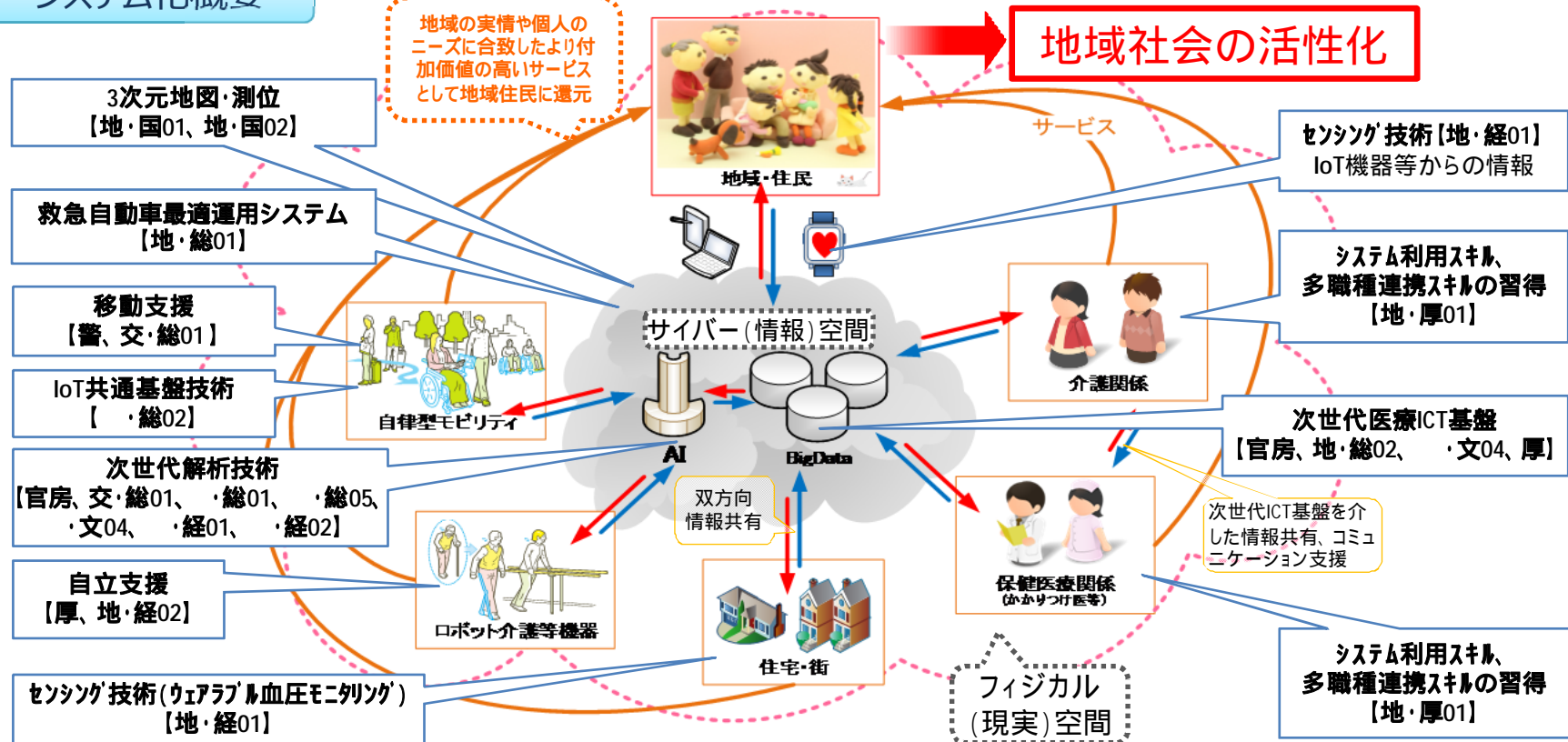
(1) 持続的な成長と地域社会の自律的な発展

II iii) 健康立国のための地域における人とくらしシステム

iii) 健康立国のための地域における人とくらしシステム

- 健康等情報の利活用による予防・医療・介護・生活環境等へのサービス等を一体的に提供される地域の構築を目指す。
- 収集されたデータ等の応用による効果的なサービス提供と自律型モビリティ等の開発によって、介護従事者含む介護現場の負担軽減を目指す。
- 住宅・街等のくらし環境の基盤整備を通じて、地域における住民のアクティビティの増大を図る。

システム化概要



健康立国のための地域における人とくらしシステム（「地域包括ケアシステムの推進等」）

各省施策概要①

	省庁名	施策番号	施策名・施策内容
次世代医療 ICT基盤 次世代解析 技術	内閣官房		次世代医療ICT基盤協議会にて、医療ICT基盤の構築及び次世代医療ICT化推進のために、アウトカムを含む標準化されたデジタルデータの収集と利活用を円滑に行う全国規模の仕組みの構築と臨床におけるICTの徹底的な適用による高度で効率的な次世代医療の実現と国際標準の獲得を目指して取組が検討されている。
次世代医療 ICT基盤	総務省	地・総02 (継続)	次世代医療・介護・健康ICT基盤高度化事業 ・Personal Health Record(PHR)機能の実現 ・保健・医療分野のインテリジェント化
次世代医療 ICT基盤 次世代解析 技術	文部 科学省	・文04 (継続)	人工知能/ビッグデータ/IoT/サイバーセキュリティ統合プロジェクト ・革新的な人工知能の基盤技術の研究開発
次世代解析 技術	総務省	・総01 (継続)	人工知能技術に関する研究開発 ・脳型認知技術、複数AI連携協調基盤技術などについて、研究開発と社会実装を一体的に推進
		・総05 (新規)	「IoT/BD/AI情報通信プラットフォーム」社会実装推進事業 ・先進利用モデルを構築し、社会実装に向けた標準化・制度化の課題検討を研究開発業務と同時並行で実施
次世代解析 技術	経済 産業省	・経01 (継続)	IoT推進のための横断技術開発プロジェクト ・ビッグデータを低エネルギーかつ高速に処理する革新的人工知能専用計算機技術の開発
		・経02 (継続)	次世代人工知能・ロボット中核技術開発 ・次世代の人工知能・ロボット技術における中核的な技術、新技術の導入に必要となるリスク・安全評価手法等の共通基盤技術を研究開発 ・先進的な人工知能の研究拠点を形成し、人工知能分野における実用化やベンチャー企業の創出等と目的基礎研究の進展の好循環を形成
IoT共通基盤 技術	総務省	・総02 (継続)	IoT共通基盤技術の確立・実証等 ・膨大な数のIoT機器を迅速かつ効率的に接続する技術、異なる無線規格のIoT機器や複数のサービスをまとめて効率的かつ安全にネットワークに接続・収容する技術等の共通基盤技術を確立

健康立国のための地域における人とくらしシステム（「地域包括ケアシステムの推進等」）

各省施策概要②

	省庁名	施策番号	施策名・施策内容
センシング技術	経済産業省	地・経01 (継続)	ICTを活用した診療支援技術研究開発 ・センシング技術を用いたウェアラブルモニターで実現する循環器診断支援システムの開発
システム利用スキル、多職種連携スキルの習得	厚生労働省	地・厚01 (継続)	遠隔医療従事者研修事業 ・遠隔医療実施に必要な基本的な技術の習得に加え、留意すべき法制度等の理解を図る ・医療職や介護職、自治体職員等、広く遠隔医療に係る職種を対象とし、多職種間の連携に必要な基本的なスキルの習得を目指す
3次元地図・測位	国土交通省	地・国01 (継続)	3次元地理空間情報を活用した安全・安心・快適な社会実現のための技術開発 ・衛星測位が困難な箇所を含む屋内測位環境の改善と屋内外における測位の相互連携及び屋内空間3次元地図の整備・更新に関する技術の開発
	国土交通省	地・国02 (継続)	高精度測位技術を活用したストレスフリー環境づくりの推進 ・屋内の電子地図や測位環境等の空間情報インフラの整備・活用実証、空間情報インフラを効率的・効果的に整備する仕組みや継続的に維持・更新する体制の構築の検討
移動支援次世代解析技術	総務省	交・総01 (継続)	自律型モビリティシステム(自動走行技術、自動制御技術等)の開発・実証 ・革新的なネットワーク基盤技術の研究開発 ・次世代解析技術等を用いた自律型モビリティシステムの最適制御技術の開発 ・センシング機能を利用した自律型モビリティシステムの高信頼化技術の開発
自立支援	経済産業省	地・経02 (継続)	ロボット介護機器開発・導入促進事業 ・要介護者の自立支援、介護従事者の負担軽減に資するロボット介護機器の開発
救急自動車最適運用システム	総務省	地・総01 (継続)	次世代救急自動車の研究開発 ・救急自動車最適運用システム、救急用多言語音声翻訳システム、乗員の安全防護システム、災害用救急自動車の開発